

マーマフーズの

食卓彩菜



Vol.20
平成 27 年 6 月号

.....
マーマフーズ代表の伊藤です。

この度は、「毎日のお惣菜」頒布会をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

お客さま方の食卓に彩を添える季節の旬のお惣菜を、今年もひと品ひと品まごころを込めてお届けいたしますので、味付けやメニュー、サービス等についてお気づきの点がございましたら、同封のはがきなどで、何なりとご意見を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

過日に農林水産省 東北農政局の課長様からお電話がありまして、六次産業化法認定事業者及び女性起業家向けに、

「販路別勉強会及び個別相談会」を開催したいと考えており、第1回目の勉強会のテーマは「弁当」、「惣菜」なのですが、「惣菜のニーズと商品化のポイント」として私に話してもらえないか、また勉強会が終了した後に、個別相談会も開催い

たしますので引き続きその対応もお願しいしたいとお話がありました。

私は直ぐに、『惣菜のニーズと商品化のポイント』を教えてくれるセミナーがありましたら、私自身が是非参加したいぐらいです。そのテーマの課題に日々悩んでいるものですから。」とお断りいたしました。が、課長さんに笑いながらも「是非ともお引き受けください。」とお願いされてしまいました。

勉強会には東北各地から30名弱の参加者でしたが、皆さん真剣そのものでした。その中で事前に質問を提出している方がいて、「これから惣菜に力を入れていきたい。

質問①商品の考え方として、スーパーのお惣菜より高いけど美味しいと選んでもらえる商品づくりをしたい(添加物、化学調味料使用せずに、地場野菜を使用したお惣菜)

質問②現在の商品アイテムと今後
質問③販売価格の決め方

質問④現在の売り先と今後の販売先」という内容でした。

事前の質問内容からも、今後の展開を真剣に考えているのが伝わってきましたし、試食用に持参した商品を食べさせて頂きましたが、これが非常に美味しくレベルの高いお惣菜でした。相当に努力している事が強く感じられました。ただ一番気になったのは、消費期限は大丈夫だろうかという事で、作り方をお聞きしましたら心配になりました。

家庭の作り方でしたから、衛生的に問題がおきる危険性がある事をお話して、公的機関に相談することをお勧めいたしました。

そして、「現在の設備と製造能力、製造技術を実に把握する事が必要です。また、何処で何を誰に売りたいのか?をもう一度検討してみてください。

そのギャップが次の目標の課題になります。」とお答えいたしました。

私自身が一番勉強になった相談会でした。

「食べて健康に」をモットーに、今後とも美味しい手作りのお惣菜をお届けする事で、皆様の健康づくりのお手伝いをさせていただきますよう頑張ります。引き続きご愛顧の程、宜しくお願いいたします。



32年ぶりにリニューアルオープンの賢治記念館

花巻だより

我が町、花巻市は詩人で作家の「宮沢賢治」の出身地であります。「雨ニモ負ケズ」で有名な偉人です。花巻市の至る所に宮沢賢治に関するモニュメントがあります。東北新幹線新花巻駅から車で3分、いわて花巻空港から車で15分の所に「宮沢賢治記念館」があります。宮沢賢治の散策の地で、「経埋ムベキ山(きょううずむべきやま)」(※1)の一つにあげていた木々の緑も眩しい胡四王山の中腹に昭和57年(1982年)に開館されました。その記念館が32年ぶりに展示がリニューアルされ、今年4月25日にオープンいたしました。「宙(そら)・芸術・科学・農・祈」の5分野について、新しく設置された大型・中型スクリーンで映し出される映像が賢治の心象世界へと導いてくれます。他にも地域、時代、家族、知人といった賢治の周辺を紹介するコーナーや、花巻市内を胡四王山から眺望できる展望ラウンジなどもあります。自筆の原稿などの他にも賢治が愛用したチェロの展示もあり、宮沢賢治の世界の多彩さに驚かされます。記念館周辺には南斜・日時計花壇もあり、散策も楽しむことが出来ます。宮沢賢治のイーハトーブの世界をぜひ見に行ってください。ちょっと宮沢賢治を予習していらつしゃると、より楽しむことが出来ると思います。どうぞ、おでっくなんせ(おいで下さいませ)。

※1.「経埋ムベキ山」とは、賢治が父に死後法華経を埋蔵して欲しいと遺言した山(32山あります)